

倫理審査委員会（迅速審査）議事録

日 時 平成23年6月22日（水）15時00分～16時30分

場 所 第1会議室

出席者 副院長、事務長、総看護師長、薬剤科長、診療部長、庶務班長

議 題 別紙案内書のとおり

議事内容 下記のとおり

副院長 ただ今から倫理審査委員会（迅速審査）を開催します。規程によりますと軽微な研究や既に承認されている研究については迅速審査で可能となっております。今回の演題全て迅速審査に該当すると思っておりますのでよろしくお願いいたします。（受付番号3）について説明をお願いします。

渡辺理学療法士 呼気ガス分析を用いて健常人を対象にして今回と同じような形で呼気ガスを持ちいて呼吸方法を研究するという事を最初にしました。去年に変形性膝関節症に対して、今回と同じような免荷での訓練を行ってどのような効果が得られるか研究させていただきました。歩行速度については、体重免荷を行った方が早くなるという結果が出ましたが、どのような事情で早くなったかを検証するに当たっては先行研究も少なく、少し検討しづらい場所がありました。そのために、健常人に対して基礎研究としてどのような事情で歩行速度が速くなるかを検討したく、今回の研究を行おうと思いました。検討項目としては、まずどれだけ運動学習が進むかという事の過程として、中枢・脳から見ていかないと検討しづらいということで脳波において α 波 β 波がどのように変化していくかということを見たいのと末梢の循環応答を、特に自律神経系循環応答を見るために皮膚温の変化を追おうと思いました。そして、筋電図のH波によって末梢神経での運動単位それがどのように変化していくかということで中枢末梢神経系それぞれに対して検討しようと思いました。行うのは健常者10名で、10名に対して同条件で2つの種類の運動を行い、そのときの反応を見ていきます。これらについて検討し、どのようなきじよによって体重免荷歩行と通常歩行の違いを検討することによって、また、これを患者さんに対して行ううえでもしっかり考えていきたいと思っています。

総看護師長 これは、健常な人を対象にしているのですか。

渡辺 一般の健常な人で、その中でもできれば20歳台の方で。 が変わってしまうので。

総看護師長 研究説明書の最後に、「患者様本人と」とありますが

渡辺 患者さんではありませんので、修正します。

事務長 そんなに集まるのですか。

渡辺 近くで呼びかければ10人はゆうに集まると思います。

事務長 研究説明書に、倫理委員会で承認を受けている事を追加することと、文中の患者を被験者としてください。皮膚筋電図は侵襲性は無いものですね。

渡辺 そうです。表面筋電図です。

総看護師長 検査の説明や影響について、詳しく説明しないと、一般の方では理解が難しいと思います。

薬剤科長 専門的な言葉の表現を分かりやすくしないと理解しにくいと思う。

事務長 七尾のPTの学校がありますね。

渡辺 七尾校のPTの学生を考えています。ふだん、勉強で関わっている
ので、ある程度は分かると思います。

薬剤科長 その様な人であれば、これくらいでもいいかもしれませんね。

診療部長 健常人の皮膚温の変化とか筋活のデータから呼吸機能障害の方に
応用できるかどうか。

渡辺 最終的には色々な基礎研究を重ねないと細かい事は言えないとは思
いますが、そのうちの1つとしてデータを出したい。そうしないとその先の考察が
出来ないと思って今回の事を考えました。特に、呼吸器疾患の方は、運動後はす
ごく皮膚温が下がってしまって、末梢の循環もすごく下がってしまう傾向があるこ
とは幾つかの論文が出ているのですが、それに対する改善方については、実際は殆ど
出ていないのが現状で、体重免荷することによって皮膚温が良くなるという1つ
のデータを出したい。それだけでは、呼吸器疾患の方には使えませんが、まず1つ
出したいというのがあります。

副院長 皮膚の筋電図は

渡辺 ひらめきのH波を取りたいと思っています。そこが、唯一H波を取れる
場所といわれているので。

事務長 機械はあるのですか。

渡辺 機械はあります。貸してもらえる所に少し話はしてあるのですが、倫理
委員会をってからしっかりとお願いする予定です。

薬剤科長 費用はかからないのですか。

渡辺 費用は一切かかりません。機械は、病院の検査科にあるので。

副院長 脳波も計るのですか。

渡辺 他の研究で脳波を使って研究しているところがあるので、ノウハウは得ているのですが、実際に実施するとすると、かなり。